施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

エクスポスト
フラット横型ポスト

もくじ

1.安全のために必ず守ってください……1
2.各部の名称……1
3.使用方法……2
3-1 投函口表示シールの貼付け……2
3-2 前取り出し 取り出し口蓋の開閉方法……2
3-3 プッシュ錠の設定方法……3
3-4 後取り出し 取り出し口蓋の開閉方法……4
3-5 ダイヤル錠の番号変更方法……4
3-6 ご注意とお願い……5
4.お手入れについて……5
5.修理……6
6.別売り品……6

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

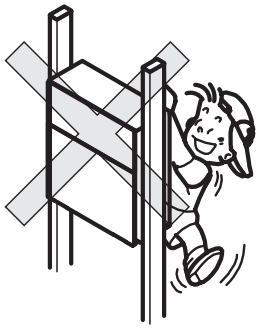
安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UA167_201108E

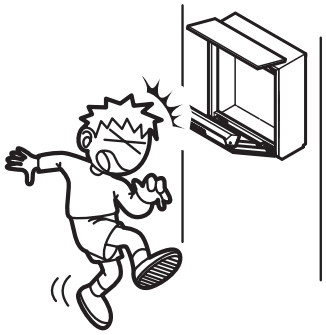
1　安全のために必ず守ってください

⚠注 意



●ポストに乗ったり、ぶらさがったりしないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

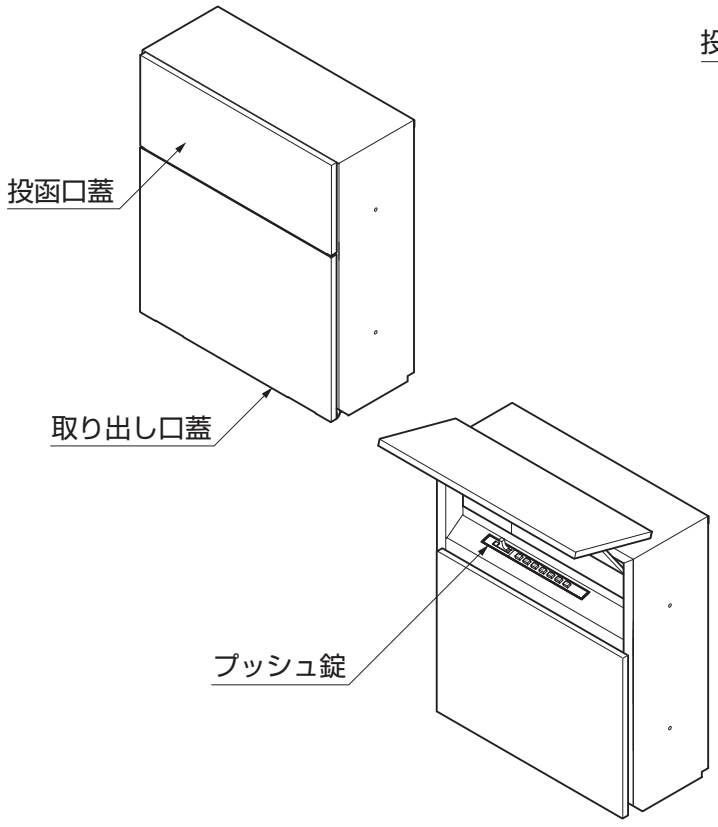
●投函口にむやみに手や指を入れないでください。ケガをするおそれがあります。
●上蓋を操作する際は、手や指をはさまないように注意してください。ケガをするおそれがあります。



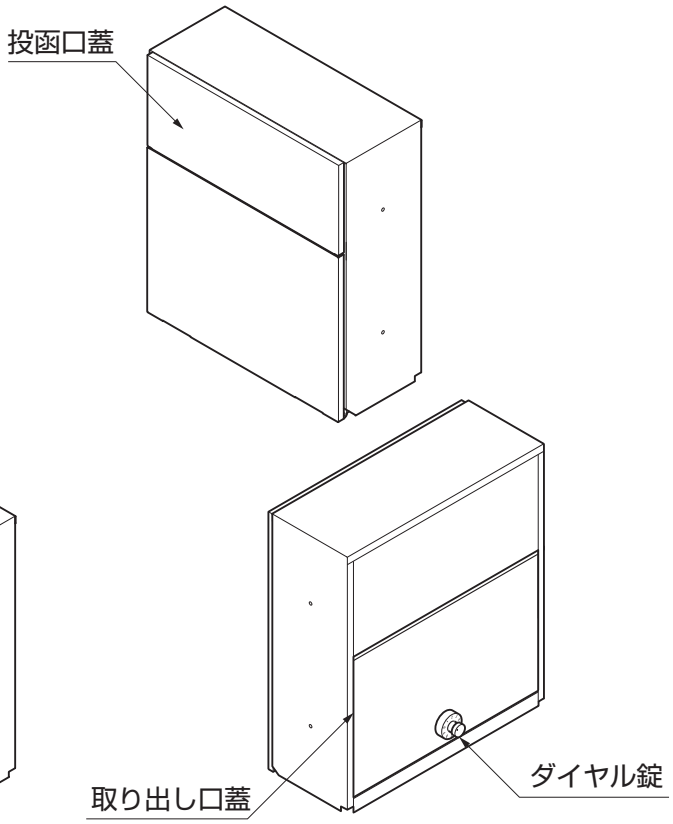
●蓋を開けたままにしないでください。
蓋が当たってケガをするおそれがあります。
●ポストの周囲で走ったりしないでください。
ポストにぶつかりケガをするおそれがあります。

2　各部の名称

（1）前入れ前取り出し

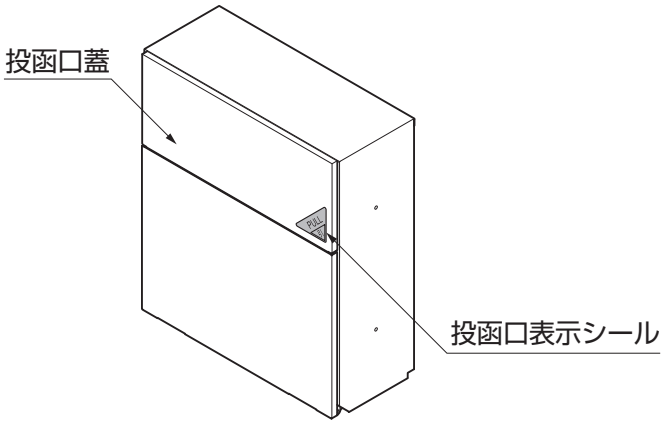


（2）前入れ後取り出し



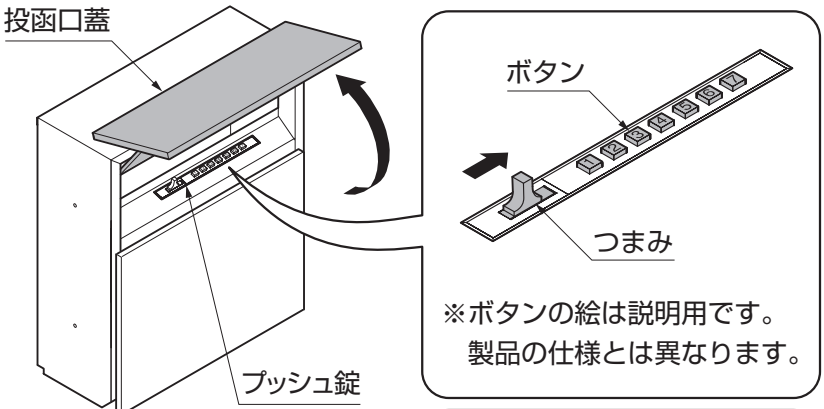
3　使用方法

3-1　投函口表示シールの貼付け

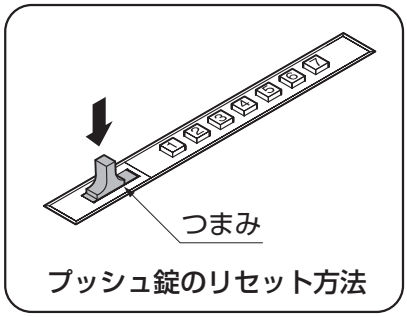


①投函口蓋の左右のどちらか一方に投函口表示シールを貼り付けてください。

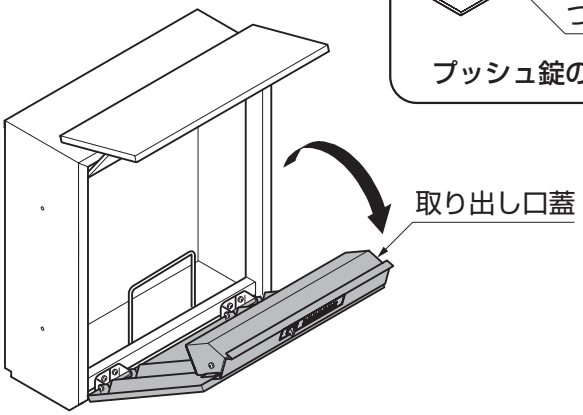
3-2　前取り出し 取り出し口蓋の開閉方法



※ボタンの絵は説明用です。
製品の仕様とは異なります。



プッシュ錠のリセット方法



①投函口蓋の端を持ち開けます。全開位置でマグネットキャッチにより保持します。

②プッシュ錠で設定した番号を押します。

補 足

- プッシュ錠の番号を間違えて押してしまった場合は、つまみを押し込みリセットしてください。
- 初期状態は、プッシュ錠の番号を設定していませんので、番号を押さない状態で解錠します。

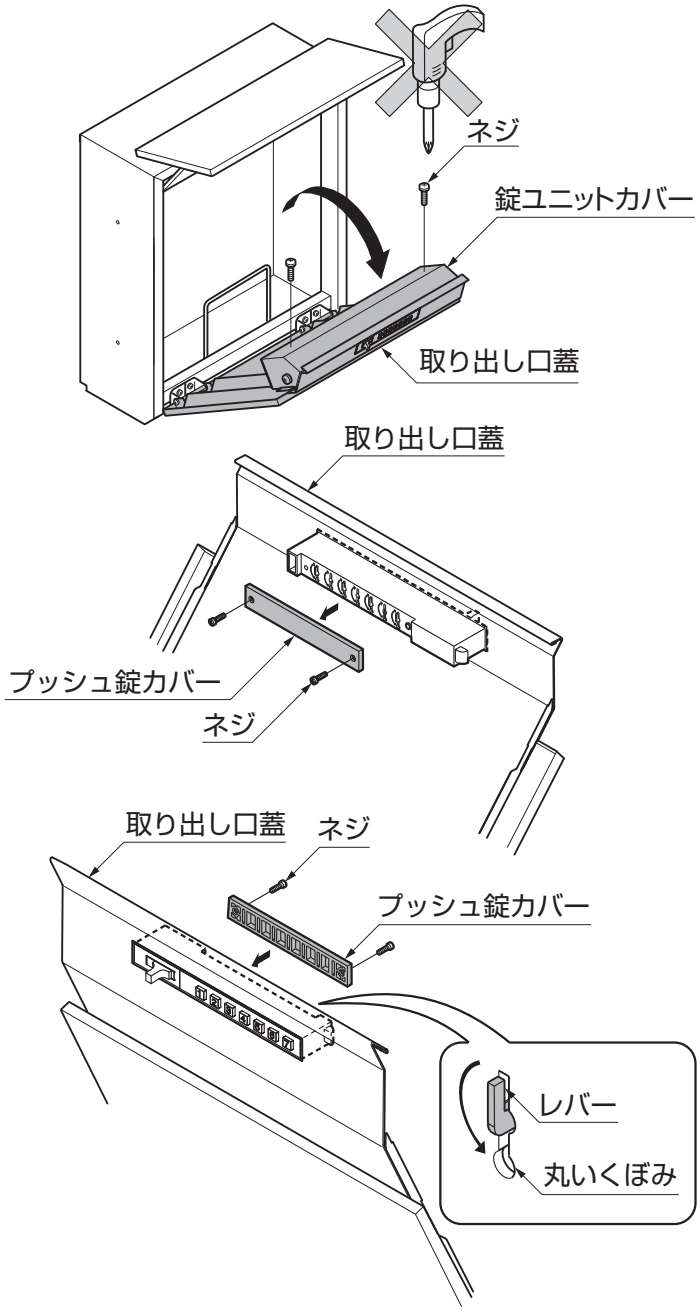
③プッシュ錠のつまみを横にスライドしながら、取り出し口蓋を手前に引きます。

④投函物を取り出し、プッシュ錠のつまみを横にスライドしながら、取り出し口蓋を静かに閉めます。

⑤投函口蓋を静かに閉めます。

3　つづき

3-3　プッシュ錠の設定方法



①「3-2 前取り出し 取り出し口蓋の開閉方法」を参照し、取り出し口蓋を開けます。

②錠ユニットカバーをはずします。

お願い

●錠ユニットカバーの開け閉めの際、ドライバーを手回しで使用してください。電動ドライバーは使用しないでください。

③プッシュ錠カバーをはずします。

④設定したい数字のボタンを押して、裏側に飛び出したレバーを丸いくぼみのある方へ回して設定します。

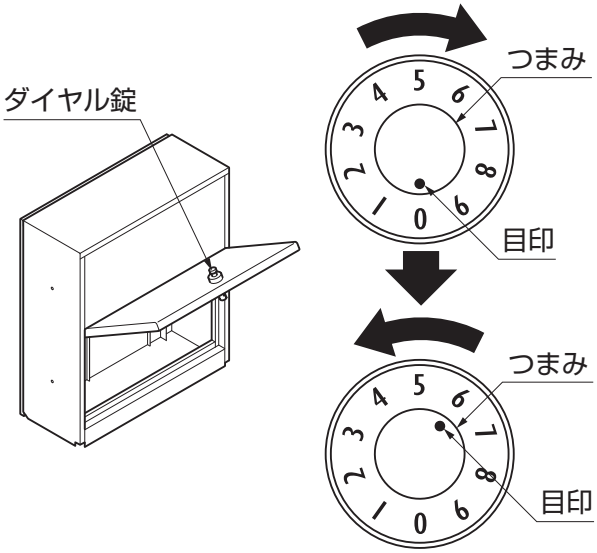
⑤丸いくぼみにはまったことを確認してから、プッシュ錠カバー、錠ユニットカバーを取付けます。

日 付	番号						
/	1	2	3	4	5	6	7
/	1	2	3	4	5	6	7
/	1	2	3	4	5	6	7
/	1	2	3	4	5	6	7

補 足

●設定した番号は表内の数字に丸を付けて保存してください。
●番号は、設定なしから7桁すべてまで任意で設定ができます。
●設定した番号は押す順番に関係なく解錠可能です。
●カバーには裏面があります。取付けの際は注意してください。

3-4 後取り出し 取り出し口蓋の開閉方法

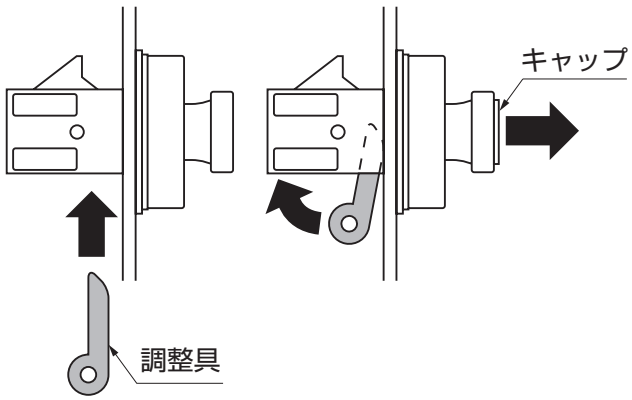


①つまみの目印を時計回りに2回以上回して「0」に合わせます。
②つまみの目印を反時計回りに回して「6」に合わせます。
③つまみを引いて解錠します。
④つまみを持って静かに開閉します。

3-5 ダイヤル錠の番号変更方法

解錠番号の組み合わせ一覧表

ステップ1 右へ	ステップ2 左へ
0	6
1	7
2	8
3	9
4	0
5	1
6	2
7	3
8	4
9	5



補足

●出荷時の解錠番号は「0」「6」になっています。解錠番号の組み合わせは、左の一覧表を参照してください。
一覧表以外の組み合わせはできません。

①ダイヤル錠を解錠して、取り出し口蓋を開けます。
②付属の調整具を下面から差し込んで、内側に倒します。
③キャップが浮き上がることを確認します。
④キャップが浮いた状態で、キャップを左方向に回転して「解錠番号の組み合わせ一覧表」のステップ2の中から希望の番号に合わせます。
⑤希望の番号に合わせたら、調整具を抜いてキャップを元の位置に戻します。

補足

●ステップ2の番号を決めると、ステップ1の番号は自動的に一覧表のステップ1の番号になります。

補足

●番号を変更した場合、付属のシールに変更後の解錠番号を記入して、大切に保管してください。

3　つづき

3-6　ご注意とお願い

⚠ 注 意

●ポストは郵便物や新聞などを入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
●ボールをぶつけるなど、強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
●製品の分解や改造は絶対にしないでください。
●投函口にむやみに棒などを差込まないでください。ポストが故障するおそれがあります。

お 願 い

●製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店・電気工事店（電気工事有資格者）にご相談ください。
●火気を近づけないでください。火災・故障の原因になります。
●ホースによる直接の散水は行わないでください。各機能に障害が生じるおそれがあります。
●固いものでこすったり、みがいたりしないでください。キズがつきます。
●投函物を取出す際は、裏蓋を静かに開閉してください。破損の原因になります。

補 足

●風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早めに投函物を取出してください。

4　お手入れについて

（1）汚れの取り方

①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。
a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お 願 い

●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

（2）キズの補修

①あやまってキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

5　修 理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店（工事店）または、「お客様相談センター」にお問い合わせください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご　氏　名	
製　品　名		ご　住　所	
施　工　日	年　　月　　日	電 話 番 号	
施 工 店 名		そ　の　他	

6　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
・補修塗料
誤ってキズをつけたときの補修にご利用ください。

TOEX

エクスポスト　フラット横型ポスト　保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成　　年　　月　　日	
お客様	ご住所	
	お名前　　様	
	電話　　（　　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　　印 電話　　（　）

株式会社 LIXIL
〒136-8535　東京都江東区大島2-1-1

1. **保証者**
   株式会社LIXIL
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   TOEXブランドで販売しているエクステリア商品
4. **保証内容**
   取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
6. **免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合（例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など）。
   ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合（例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど）。
   ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起きる腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など）。
   ⑧天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
   ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取外し含む）に起因する不具合。
   ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合せください。

お客様相談センター

・商品のご購入・使い方などのご相談
・有償での修理と部品のご購入

0120-126-001　Fax03-3638-8447

受付時間‥‥月～金 9:00～18:00（祝祭日、年末年始、夏期休暇等は除く）

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行う場合がありますのでご了承ください。

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』（http://www.lixil.co.jp/privacy/）をご覧下さい。

取説コード
UA167

JZZ614707D
200702A_1041
201108E_1041